

第14回科学の甲子園ジュニア全国大会山形県予選会実施要項

1 目的

県内中学生が理科、数学等における複数分野の競技に協働して取り組むことを通じて、科学の楽しさ、面白さを知り、科学と実生活・実社会との関連に気付き、科学を学ぶことの意義を実感できる場を提供することによって、科学好きの裾野を広げるとともに、未知の分野に挑戦する探究心や創造性に優れた人材を育成する。

本選考により県代表となったチームは、第14回科学の甲子園ジュニア全国大会への出場権を得るものとする。

2 開催体制

主催 山形県教育委員会

共催 国立大学法人山形大学

後援 県中学校長会 県中学校文化連盟 県中学校教育研究会理科部会

主管 山形県教育局義務教育課

3 対象 山形県内中学校1・2年生、義務教育学校7・8年生

4 選考の流れ

- (1) 参加を希望する県内中学校等において6名のチームを編成し、別紙「第14回科学の甲子園ジュニア全国大会山形県予選会申込書」のデータを提出する。なお、参加希望生徒が6名に満たない場合は、複数校から参加希望生徒を出し合っって合同チームを編成してもよい。
- (2) 参加チームは、1次予選として山形県教育委員会（以下「県教育委員会」という）が提供する筆記競技に各中学校等で取り組み、解答用紙を県教育委員会に提出する。問題に取り組む際の制限時間は70分とし、当該校の教員の監督のもと、チーム内で課題を分担・相談するなど協働して取り組む。合同チームを編成した場合は、申し込んだ学校等が指定した1会場に6名が集まって実施するものとする。
- (3) 県教育委員会は提出された解答用紙を採点し、県代表候補5チーム（1校について最大2チーム）を選出する。県代表候補に選出されたチームは2次予選に出場する。2次予選は実技競技（実験系及び総合系）を実施する。
- (4) 1次予選、2次予選の結果をもとに、県教育委員会において全国大会出場の県代表チームを選出する。

5 参加申込

- (1) 提出内容 第14回科学の甲子園ジュニア全国大会山形県予選会申込書（別紙様式）
- (2) 提出方法 データ（Excel）を下記担当あてにE-mailで送信する。
- (3) 提出期限 データ：令和8年7月22日（水）締切
データ提出先：山形県教育局義務教育課 担当宛

- (4) その他
- ・問題は上記(1)の提出があった学校に、義務教育課から直接送付する。
 - ・日程等の関係で2次予選に出場できない場合は、1次予選のみのオープン参加も認める。その際は、申込用紙にその旨を記載すること。ただし、上位5チームに入った場合、2次予選への出場権は放棄するものとする。

6 1次予選

- (1) 期 日 令和8年8月1日(土)～令和8年8月15日(土)
- (2) 会 場 申し込みのあった各中学校等
合同チームにあっては、申し込んだ学校が指定した1会場
- (3) 提出内容 問題用紙、解答用紙、問題を解くときに使ったメモ用紙等
詳細は1次予選問題送付時に指示する。
- (4) 提出期限 令和8年8月19日(水) **必着**
- (5) 提出方法 義務教育課長あて郵送による。

7 2次予選(予定)

- (1) 期 日 令和8年9月26日(土) 9:30～12:30
- (2) 会 場 山形大学基盤教育3号館(山形市小白川町1丁目4-12)又は山形県教育センター(天童市山元字犬倉津2515)
※競技内容等によって会場を変更する場合がある。
- (3) 日 程
- | | |
|-------------|---------------------------|
| 9:00～9:20 | 受付 |
| 9:30～9:50 | 開会式 |
| 10:00～11:30 | 実技競技(実験系・総合系) |
| 11:30～12:00 | 競技に関するシェアリング(工夫した点等の意見交換) |
| 12:10～12:30 | 閉会式(アンケート記入を含む) |
| 13:30～15:30 | 代表チーム選考会(採点を含む) |
- (4) 出場チーム 1次予選を通過した5チーム
- (5) 競技の種類 実技競技を実施する。実技競技は実験系(実験、観察等を行うもの)及び総合系(ものづくりの能力、コミュニケーション能力等を用いて課題を解決する力を競うもの)を行う。
- (6) 競技形式
- ア 各チームは3人ずつ2グループ(問題形式によって人数編制に変更あり)に分かれ、実験系と総合系の2つの課題に取り組む。取り組む課題を途中で変えることはできない。
- イ 競技時間は90分程度(説明10分程度を含む)とする。
- (7) 参加登録
- 1次予選を通過した5チームは、「参加登録届」を以下により電子メールにて提出する
- ア 提出期限 令和8年9月9日(水)締切
- イ データ提出先:山形県教育局義務教育課 担当宛

(8) 選考結果

ア 2次予選終了後、別添選考要項に基づき代表チーム選考会を行う。

イ 選考結果については、令和8年10月7日（水）までに、2次予選参加校へ通知する。

ウ 優勝チームは、山形県代表チームとして令和8年12月に兵庫県姫路市（予定）で開催される全国大会への出場権を得る。

(9) 代表強化

科学の甲子園ジュニア全国大会に出場する県代表チームの強化を目的として、山形大学等において2回の強化研修会を開催する。県代表に選ばれたチームは本研修会に参加すること。なお、本研修会の参加対象は、県予選に参加したすべてのチームとし、日程や研修会場等の詳細については、県代表チームの所属校と確認の上、別途連絡する。

(10) その他

- ・2次予選には、原則として各チーム教員1名以上が引率することとする。ただし、1校から複数チームが2次予選に出場する場合、複数チームの引率を兼ねることができる。
- ・引率教員1名分及び生徒の旅費は、主催者が負担する。
- ・引率教員に競技役員を依頼することがある。役割は当日に伝える。
- ・1次予選からのメンバーの変更は認めない。
- ・新人体育大会への参加等により欠員が出る場合であっても、2次予選に参加できる生徒が2名以上残っていれば、2次予選への出場を認める。欠員の補充は認めない。

8 その他

- (1) 総合成績上位3チームを表彰する。1位チームには賞状、優勝盾、個人盾を、2位及び3位チームには賞状を授与する。表彰式は第1回強化研修会の際に開催する。
- (2) 全国大会出場にかかる県代表チームの選手及び引率教員2名までの往復交通費と宿泊費等は、原則としてJST（国立研究開発法人科学技術振興機構）が負担する。
- (3) 県代表チームは、全国大会出場に向けて県教育委員会と山形大学が連携して強化を図るために実施する強化研修会に参加するものとする。その際の選手及び引率教員の旅費は主催者が負担する。
- (4) 県2次予選会に出場した全てのチームは、10月から11月にかけて行われる強化研修会に参加することができる（希望制）。日程については決まり次第連絡する。
- (5) 大会実行委員会の判断により、自然災害等で2次予選が中止となった場合は、1次予選の結果をもとに、県教育委員会において全国大会出場の県代表チームを選出する。